

令和7年度 帰国生徒等特別入学者選抜募集要項

鹿児島県立穎娃高等学校

1 趣旨

国際化社会の中で、帰国生徒等に対して、勉学の機会を与え国際感覚豊かな生徒の入学を促進し、本校の活性化・特色ある学校づくりを期する。

2 実施する学科

普通科，機械電気科

3 募集枠

各学科とも、募集定員のうち若干名とする。

4 出願資格

出願資格は、次(1)～(3)のいずれかに該当する者で、次の(4)(5)に掲げるいずれにも該当する帰国生徒及び外国人生徒（以下「帰国生徒等」という。）とする。

- (1) 令和7年3月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という。）を卒業し、又は修了（以下「卒業」と総称する。）する見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則第95条に該当する者
- (4) 原則として、外国における在学期間が継続して3年以上で、帰国又は来日後3年以内の者
- (5) 保護者が県内に居住している若しくは令和7年4月8日までに県内に居住する予定である者又は保護者が引き続き外国に居住する場合、県内に保護者に代わる身元引受人が居住している者

5 出願期間

令和7年1月21日（火）から1月27日（月）正午（必着）まで

※ 受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分まで

6 出願先

鹿児島県立穎娃高等学校（〒891-0702 鹿児島県南九州市穎娃町牧之内2000番地）

7 出願手続

- (1) 帰国生徒等の入学者選抜等適用申請書（様式15）
日本に出身中学校がない場合は、中学校長の証明は不要とする。ただし、ほかに証明資料等があれば、提示すること。
- (2) 帰国生徒等入学願書（本校所定の様式で、左上肩に「帰国生徒等」と朱書きされたもの）
- (3) 調査書（様式4-1又は4-2）※令和6年12月31日現在で作成
※ 最終学年が外国における現地校の場合、成績証明書又はこれに代わるものとする事ができる。
- (4) 帰国生徒等特別入学者選抜出願者総括表（様式2-5）
- (5) 入学検定料
帰国生徒等入学願書の所定の欄に2,200円分の鹿児島県収入証紙を貼付する。
※ 東日本大震災又は熊本地震および能登地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。
- (6) 自己申告書（様式20）
特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の上学志願者については、自己申告書を中学校長を経て、本校校長に提出することができる。
※ 自己申告書は、入学志願者及びその保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入して提出すること。
- (7) 「受検上何らかの措置申出」
出身中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、入学願書等の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出るものとする。

以上を出身中学校長を経て、本校校長に提出（本校事務室で受付）し、帰国生徒等特別入学者選抜受検票の交付を受ける。

8 選抜の期日・場所及び日程

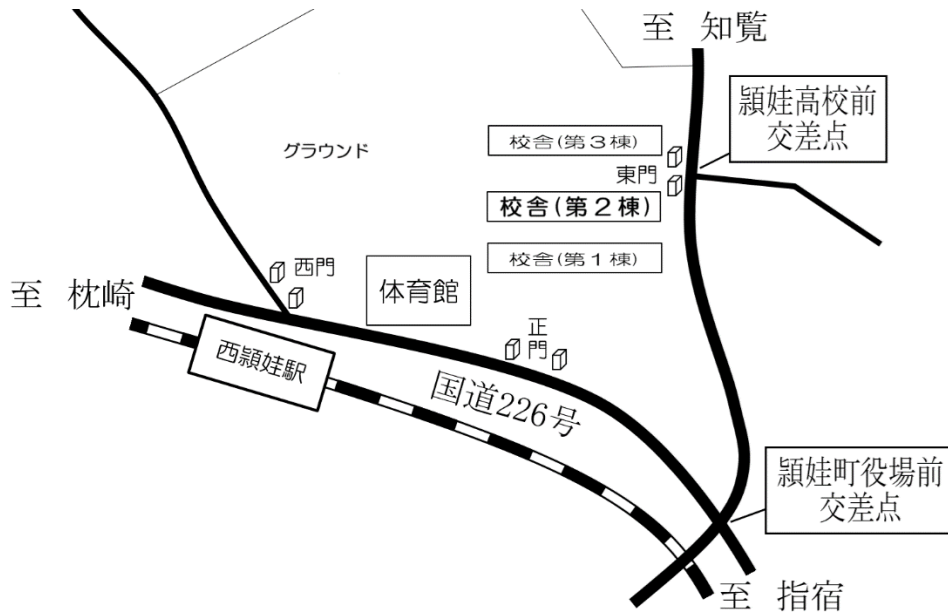
(1) 期日・場所

令和7年2月4日(火) 本校会議室(第2棟)

(2) 日程(午前9時30分集合)

作文 9:55~10:45

面接 10:55~ ※ 受検者によって面接終了の時間が異なります。



9 選抜の方法

調査書, 面接, 作文等を総合して行う。

10 選抜結果の通知

- (1) 選抜の結果について, 中学校長に対し, 令和7年2月10日(月)に電話により連絡するとともに, 帰国生徒等特別入学者選抜結果通知書(様式11)及び帰国生徒等特別入学許可予定通知書(様式12)を送付する。
- (2) 帰国生徒等特別入学許可予定者は, 令和7年2月13日(木)正午までに, 入学確約書(様式14)を本校校長宛て提出しなければならない。原則として, 高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。

11 合格者の発表

- (1) 帰国生徒等特別入学許可予定者の合格発表は, 高等学校入学者選抜における合格者として, 令和7年3月13日(木)午前11時以後, 本校ホームページ上で受検番号で発表する。
- (2) 帰国生徒等特別入学者選抜の結果, 不合格となった者については, 定める手続により高等学校入学者選抜学力検査を受検することができる。

12 合格者集合

令和7年3月14日(金)午後2時, 保護者同伴で本校体育館に集合すること。

※ 筆記用具, スリッパ等を持参